コルザ

4 月号　2019 No. 405

生活クラブ 虹の街

コルザはフランス語で「菜の花」 生活クラブ虹の街の機関紙です

さんぶ野菜ネットワーク　4.5 ページ

目次

2　活動ファイル・ブロック活動ファイル
3　ひと：機関紙『コルザ』リニューアルに寄せて
　お知らせ：第 43 回通常総代会役員選挙について
4　特集：食と農　さんぶ野菜ネットワーク
6　千葉グループからのお知らせ：風の村　NPO クラブ　はぐくみの杜を支える会
7　クラブちゃん・イベント情報・こんにちは！赤ちゃん♪せっけんプレゼント
8　今月の消費材：味噌（マルモ青木味噌醤油醸造場）・4 月のデポー

サステイナブルなひと、生活クラブ

理事会だより（2 月議事抜粋）

① 7 月のシャボン玉月間に向け、水環境の改善を求めると共に首長メッセージや協賛を依頼する行政訪問を行います。5 月に開催のシャボン玉フォーラム in やまぐちに 1 人が参加します。

② 2019 年度の電気の共同購入は 400 件を目標に活動します。5・9 月に講演会、2 月に「生活クラブでんき」生産者視察を行い、ブロックではエネルギーカフェを開催します。6～8 月は連合会全体のキャンペーン期間のため、8 月末までに 80％の達成をめざします。

③ エッコロ福祉助成 2019 年度助成事業について、助成団体が決定しました。第 1 次審査を通過した 11 団体に合計 1,984,647 円が助成されます。

1 月の組織報告　総供給高　584,207,970 円
総組合員数　43,154 人（班 4,936 人 個別 21,293 人　デポー 11,929 人　経済共済 4,996 人）

★本紙は、環境を考慮し 古紙再生紙・ベジタブルインキ・見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを使用しています。 UD FONT

活動ファイル

GMO フリーゾーン全国交流集会 in 成田

3月2日、成田市で第14回GMOフリーゾーン全国交流集会 in 成田「守ろう、子どもたちの未来を！～成田から発信 NON-GMO ～」が開催されました。なのはな生活協同組合を中心に、生産者・遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン（いらない CA）・生活クラブ千葉などが実行委員会を編成。全国から350人が参加しました。

第1部は、いらない CA 代表でジャーナリストの天笠啓祐さんが「ゲノム編集食品、私たちはモルモット？」と題し講演。「遺伝子組み換え（GM）作物が1996年に開発されてから20年。現在流通している主な作物は大豆・トウモロコシ・ナタネ・綿と変わらないものの、新たな技術・ゲノム編集による動植物の遺伝子操作が問題となっている。GM は生物に他の生物の遺伝子を入れる技術（クラゲの遺伝子を入れ

た光る猫など）に対し、ゲノム編集は特定の遺伝子を壊す技術（組み換えも可能）で、ピンポイントで遺伝子を操作する。成長ホルモンを壊したマイクロ豚・筋肉制御遺伝子を壊した筋肉量の多い牛や魚など、人間の都合でさまざまな生物の遺伝情報を壊します。壊して良い遺伝子などない！食の安全を守り、生物多様性を守り、未来を守るため次々に開発されるテクノロジーに監視と規制を！」と訴えました。

次に、地域の報告を三里塚微生物農法酵素の会副会長の堀越一仁さん、おかげさま農場代表の高柳功さんから。

堀越さんは、成田空港建設と闘争の歴史、自分たちの力で生きるために父の代で始めた微生物農法、有機農法で地域に根付いた農業の仕組みづくりについて報告。「地域密着型の農業をめざし、学校給食の野菜や米の提供などを積極的に行い将来的にはすべて有機の食材にしたい」と意欲を語りました。

高柳さんは代々農家で「命の源は農村にある。生存基盤である水や空気・食べ物は農山村が健全であればこそ都市が存在できる。自然の摂理に背いて生きてはいけない」と訴えました。

第2部は、各団体から GMO フリーゾーン運動の報告。国内での自生ナタネ調査などさまざまな活動、韓国と台湾からも GMO 反対運動に関わる10人が来日し、活動を報告しました。

最後に、参加者全員で集会宣言をし、子どもたちの未来を守るのは私たち大人の責任でもあり使命だという思いを共にしました。　副理事長　並木道代

ブロック活動ファイル

柏　妄想カフェ de 地域作り

2月20日、センター柏にて、ワーカーズ・コレクティブについて理解を深めるために「妄想カフェ」を開催しました。組合員・運営委員・理事・ワーカーズなど13人が参加しました。2グループに別れ「あったらいいな！」「やってみたいな！」をふんだんに盛り込んだ事業をみんなで妄想し合いました。両グループ共、妄想した事業は居場所作り。それぞれが感じている地域の課題やニーズを考え、何が必要か、自分には何ができるのかを一人ではなくみんなで集まって考えると、もしかして実現できちゃうかも!!なんて声もあがるほど妄想はとても膨らみました。

加入2ヵ月から30年以上の組合員がお互いの経験や活動の思いを伝える有意義な時間でした。　理事　東條絵美

千葉　化石燃料ゼロランチに挑戦！

2月7日、デポー真砂・地域交流スペース渚にて、電気もガスも使わないランチづくりに挑戦しました。この企画は環境フォーラムの1年間の総まとめとして計画しました。参加者は9人。

使った調理器具は、ロケットストーブ（写真右）・エコ作・鍋ホットちゃん・七輪。それぞれの長所をいかして「イワシカレー・ごはん・卵焼き・切干サラダ・春雨スープ・リンゴの甘煮」をつくりました。初めての野外調理でスタッフは緊張しましたが、どれも簡単においしく完成！化石燃料ゼロを達成することができました。

調理の合間には、電気の学習会も行い、活発な意見交換ができました。非常時にも消費材でおいしい食事をしたいですね。

運営委員　岡崎今日子

ひと

機関紙『コルザ』リニューアルに寄せて

理事長　木村庸子

組合員の皆さんお待たせしました！いよいよ今月からフルカラーのコルザをお手元にお届けいたします。記事を読むだけでなく視覚的にも活動が伝わりやすくなったのではと思います。

１９８４年の第１号発行から35年間、リニューアルを何度か行い今回が第４０５号になります。生協設立が１９７６年ですから、コルザはほぼ私たちの活動の歴史と重なります。お料理会や趣味などの楽しい活動や生産者交流会、多様な学習会、社会の問題に対しての反対行動、新規事業のお知らせや生活クラブ千葉グループなど、時々の活動をリアルに報告し、紙面にはおおぜいの組合員が登場してきました。これからも活動を共にするおおぜいの人々の登場を願っています。

今回のリニューアルでは多様な活動紹介はもちろんですが、組合員にとって日常の生活に欠かせない消費材と生産者について毎号お伝えする計画です。中面は特集ページとしてテーマを設定し、社会問題の背景を提示、それに対峙した生活クラブの取り組みについて紹介。皆さんの何かしらの発見に役立てばと思います。

新たに広報委員会を理事会のもとに設置し、メンバーで取材も行います。組合員・職員からモニターを募り、ご意見を委員会にフィードバックさせながら、より良いコルザをめざしていく考えです。

これからも長くおおぜいの組合員に愛されるよう、生きた情報を発信していけるように努めますので、どうぞよろしくお願いします。

お知らせ

第 43 回通常総代会役員選挙について

2019 年 6 月 18 日（火）に開催する当組合の第 43 回通常総代会において、役員選挙を行います。定款及び役員選挙規約に基づき、以下のとおりお知らせします。

記

選挙する役員の選挙区分、選挙区ごとの定数：

理事 26 名（全体区 9 名・柏ブロック 3 名・千葉ブロック 3 名・佐倉ブロック 3 名・松戸ブロック 3 名・市原ブロック 3 名・ベイブロック 2 名）、監事 3 名です。

立候補受付期間：2019 年 4 月 8 日（月）～4 月 12 日（金）

立候補受付方法：所定用紙に記入し理事会事務局へ提出してください

以　上

2019 年 3 月 25 日　理事会

食と農

コルザリニューアル初回号として、食の基本の一つである農について考えます。千葉県のほぼ中央に位置する山武市を中心としたほ場で、化学合成農薬と化学肥料を使わず微生物や輪作による土づくりをして野菜を育てる生産者のグループ「さんぶ野菜ネットワーク」を2月1日、広報プロジェクトメンバーが訪ね、同代表理事の富谷亜喜博さんと同総務部の山本治代さんに話を聞きました。

「さんぶ野菜ネットワーク」のはじまりについて教えてください。

富（富谷）…さんぶ野菜ネットワークの始まりは、1988年当時、山武郡市農協の睦岡支所長の下山久信さんが、成田市三里塚で行われていた有機農業を紹介してくれ、三里塚の人に来てもらい勉強会を始めました。身土不二・地産地消を深く学びました。興味を持った28人の農家が集まり、さんぶでも同じ農業をやってみようということで「有機部会」を立ち上げました。

当時は、農薬や化学肥料を使わずに野菜が育つわけがないし、そのような栽培法による野菜を扱ってくれる供給先などないと言われていました。

そんななか「生活クラブ」の皆さんと知り合い、取り扱いをしていただけることになりました。2005年に「農事組合法人さんぶ野菜ネットワーク」を立ち上げ、農協から自立（独立）しました。

土づくりにこだわっているそうですが、それはどうしてですか？

富…「おいしい」と言われる野菜をつくりたいからです。

普通は、生産効率を優先し、種まきの時に、虫に食べられないように一緒に殺虫剤を撒いたり、連作障害を防ぐために土壌燻蒸剤という農薬を使用します。それらにより、不健康な土になってしまいます。不健康な土からは、おいしい野菜はできません。堆肥や有機質100％の肥料を与え、輪作をすることで、健康な土がつくられ、技術がなくても土が勝手においしい野菜をつくってくれます。

山（山本）…春から夏にかけて、虫がいっぱいいる時期に、無農薬で虫食いのない野菜を出荷するのってとっても大変なんですよ。ひんぱんに畑を見回って、手で虫を取ることもあります。

健康な土をつくるために農薬を使いたくないということを、食べる側がもっと知らないと。知らないことはこわいと思い、「ちょっと虫食いがあってもいいんじゃない」なんて、おおらかな気持ちで野菜を食べたいですね。

富…農薬・化学肥料に頼らずに30年。野菜の味が年々良くなってるんじゃないかなと思います。

山…やさいの学校に参加したお子さんが、嫌いなにんじんを食べて、「おいしいっ！」って。

自分の細胞を元気にするために、ちゃんとしたものを選んでほしいですね。特に、子どもたちに食べさせるもの。過去に戻れないですからね。食べることって大切！

担い手不足が問題になっているなか、さんぶ野菜ネットワークでは、新規就農者が育っているそうですね

富…新規就農した人が30人います。社会でいろいろ経験をしてからの就農という人も多く、地元の生産者も

富谷さんのハウスと小松菜。前列左から虹の街副理事長の福住洋美さん、富谷さんの妻の和美さん、中列　富谷亜喜博さん、理事の松田加奈子さんと亘麻美さん。後列　新規就農研修生の後藤春久さん（左）と森 亘さん。

さんぶ野菜ネットワークの野菜はアースメイド野菜（15 年秋から申し込みカタログに「あっぱれ」「はればれ」「たぐいまれ」育ち野菜マークがつき、組合員が農法の違いによって野菜を選べる）の「あっぱれ」に指定されている。

刺激を受けています。家も土地も持たないなかでの出発は大変ですが、期待を込めて見守っています。

山…受け入れから10年、自立して生活していけるようになることが、大きな課題です。あと、ひとり農業が多いので、婚活は大切です。

婚活も含めて、何かしら私たちが応援していけたらと思います。

富…応援と言えば、生産者カードに返事をくれるのはうれしいですね。土のついたカードに文字が書かれて返ってくる。新規の人たちもベテランもなく、同様に返ってくるのが、すごく励みになりますね。

生産者カード

本当に顔の見える関係ですね。

山…お互いに、少しずつ重なりあって、上をめざしていきたいですね。

③

①

④

②

⑤

①さんぶ野菜ネットワーク代表理事の富谷亜喜博さん　②さんぶ野菜ネットワーク総務部の山本治代さん　③虹の街副理事長の福住洋美さん（左）、理事の亘麻美さん　④ハウスのなかでは種まきから苗つくり　⑤今年のさんぶの「やさいの学校」は、さつまいも。甘いさつま芋をひと足お先にいただきました

2019年度 おもしろ野菜クラブ　今年もやります！

産地を訪れ生産者との交流を通して日本の農業・畑や田んぼの価値を再確認してみることを目的とした企画です。生産者のお話しだけでなく、実際に野菜を植えたり、稲刈りなどの収穫をしたり、いろいろな体験のできる楽しく有意義な活動です。

やさいの学校　さんぶ

今年は、さつまいもの植え付けや収穫を通じ、親子で農業体験や生産者との交流を企画。減農薬栽培や有機栽培の現場を肌で感じてみてください！

①スケジュール（2回連続参加企画）
・植え付け　5/25（土）10：00 ～ 12：00
・収穫・調理昼食交流会　10/19（土）10：00 ～ 13：00
　収穫したさつまいもを使った料理を食べて交流会をします。
②集合（現地集合・現地解散）
　農事組合法人 さんぶ野菜ネットワーク事務所（山武市埴谷 1881-1）
③参加費：大人 2,000 円　小学生 1,000 円　＊幼稚園以下無料
（2回分初回集金、持ち帰りさつまいも・調理材料費含む）
④定員：30 人（大人・子ども合わせて）

トマトの学校

加工用トマトの定植・収穫作業体験。場所は、佐倉の福祉農園。農園利用者との交流を通して「ユニバーサル農業」についても知ることができます。収穫したトマトは一部お持ち帰りできます。

①スケジュール（2回連続参加企画）
・加工用トマトの定植　4/28（日）10：00 ～ 12：00
・加工用トマトの収穫　7/21（日）10：00 ～ 12：00
②集合（現地集合・現地解散）
　生活クラブ風の村 とんぼ舎さくら（佐倉市生谷 1612-1）
　＊畑までの往復は生活クラブ車両で移動します。

③参加費：無料
④定員：8家族 32 人程度（参加者多数の場合は抽選）

田んぼの学校

「ちばあさひ米」の産地で、生産者と交流し、田植えと稲刈りを体験します。生活クラブのお米がどうやってつくられているか、生産者の思いや「予約米」制度の意味が実感できる学校です。

①スケジュール（2回連続参加企画 ）
・田植え　5/4（土）10：00 ～ 13：00
・稲刈り　9/7（土）10：00 ～ 13：00
②集合（現地集合・現地解散）
　JA ちばみどり溜下倉庫（旭市鎌数 83）
③参加費：無料　（昼食は各自持参）
④定員：100 人（大人・子ども合わせて）

参加申し込みは、別ちらしにて募集し、締め切っていますが、定員に満たない場合は参加できますので、担当までお問い合わせください。

担当：事業部　岡崎　043-278-7693

千葉グループからのお知らせ

生活クラブ千葉グループは、県内の生活クラブ関連９団体の総合力で地域をより住みよく暮らしやすくするために社会問題の解決とコミュニティの再生に寄与します。

←各団体のHPへ

生活クラブ風の村　事業本部：佐倉市王子台 1-28-8 ちばぎん臼井ビル４階
tel：043-309-5811 fax：043-460-8844
http://www.kazenomura.jp/
e-mai：linfo@kazenomura.jp

ひとりで悩まずご相談ください

風の村は地域のさまざまな機関と連携し、「くらし」や「しごと」に悩んでいる方を支援する窓口を運営(行政からの委託) しています。

生活困窮者自立支援事業が2013年４月より施行され、18年10月より同一部を改正する法律が施行されました。各自治体に生活困窮者の相談窓口（自立支援事業）が設置され、家計管理や債務に課題のある方に対する支援（家計相談支援事業)、就労に向けた準備の必要な方に対する支援（家計相談支援事業）等が整備され、生活困窮者に対する支援は、以前より充実してきたと感じます。

この間、さまざまな相談に応じましたが、いつも心配なのは子どもの存在でした。児童虐待やＤＶ＊による親の離婚・多重債務・病気や障がいなど…そこで暮らしている子どもが結果的に、学校の転校や児童相談所の保護を受けざるを得ないケースが少なくありませんでした。

地域ではこども食堂や子どもの学習支援が少しずつ広がるなかで、地域資源にすら繋がらない、孤立している人たち（母子･父子）がいます。そういった方たちをできるだけ早く相談窓口へ繋ぎ、地域の支え手に繋いでいけるかが今後の課題だと感じています。

あいネット　所長　白田東吾

ＤＶ：ドメスティックバイオレンスの略。配偶者や恋人、親子など、親しい人から加えられる暴力。家庭内暴力。

相談窓口

柏市地域生活支援センターあいネット
柏市柏下 65-1 柏市総合保健医療福祉施設ウェルネス柏３階
tel：04-7165-8707

船橋市「保健と福祉の総合窓口」さーくる
船橋市湊町 2-8-11 船橋市役所別館１階
tel：047-495-7111

いんば中核地域生活支援センターすけっと
佐倉市王子台 1-14-12 スズノキビル１階
tel：043-308-6325

ワーコレ千葉　事業本部：柏市十余二 380-97 センター柏内
tel & fax：04-7134-0072
http://wcochiba.org/
e-mail: wcochiba@s2.dion.ne.jp

「ワーコレの起業講座」開催のお知らせ

テーマ：　地域ではたらく、生きる、つながる
～夢を形にするはたらき方と街づくり～

内　容：ワーコレで起業をめざす方に向けての座学とワークショップ
日　時：3回連続講座　毎回 10：30 ～ 12：30
①５月24日（金）「W. Co とは」
②６月７日（金）「仲間作り～設立総会まで」
③７月５日（金）「組織・会計・税と社会保険」
会　場：生活クラブ センター市原　市原市姉崎海岸 43
参加費：1,500円（3回分資料・冊子代込み）
定　員：10 ～ 20人
申し込み・問い合わせ：上記枠内へ
主催：特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブ千葉県連合会

ワーカーズ･コレクティブは､生活者の視点で地域の必要を拾い「モノ(機能)」や「サービス」を事業化し、住みやすい暮らしやすい街づくりに繋げていく働く人の協同組合です。千葉県連合会は、一人ひとりが大切にされる地域社会の実現のために県内17団体の事業の展開を支援するだけでなく、設立起業相談やワーコレ法の法制化にも取り組んでいます。

はぐくみの杜を支える会　住所：君津市糠田 64 番地
tel & fax：0439-32-2270
e-mail: hagukumi-sasaerukai @aroma.ocn.ne.jp
http://hagukuminomoriwosasaerukai.jimdo.com/

第４回通常総会のお知らせ

暖かい風に春の訪れを感じております。平素より当法人の運営に当たり、皆さまのご支援に深く感謝申し上げます。第４回通常総会のご案内です。どなたでも参加できますので、ぜひおいでください。なお、資料作成の準備のため、参加の際はご連絡くださいますようお願いします。
（メールでの連絡も可能です。）

日時：2019年６月１日（土）10:30 ～ 12:30（受付 10:00 ～）
終了後は昼食交流会を１時間程度開催予定（会費 1,000円）
場所：生活クラブ虹の街本部（千葉市美浜区真砂 5-21-12）
アクセス：JR新検見川駅またはJR検見川浜駅よりバス
内容：2018年度事業報告・収支決算
2019年度事業計画・予算
はぐくみの杜、赤ちゃんの家、
人力舎のようす（高橋施設長より）

詳細はホームページをご覧ください。→

春の拡大キャンペーン実施中！

国産にこだわった安全な食材を安定して購入できるのは、生活クラブが生産者と「共同購入」の約束をしているから。確かな品質のものを適正価格で購入するには「いっしょに食べる仲間」をふやすことが大切です。

ご近所さんの加入で、配達の効率もアップ！

詳しくは、各センターへお問い合わせください。

WEBからの申し込みはこちらから→

こんにちは！赤ちゃん♪ せっけんプレゼント

せっけんを使うことで環境問題を考えるきっかけにしてほしいと、お母さんと赤ちゃんに、生活クラブのせっけんを贈ります。

お誕生おめでとう！

末次 正宗（まさむね）くん	2018.02
田中 晴翔（はると）くん	2018.03
池内 さやか ちゃん	2018.05
川久保 芽依（めい）ちゃん	2018.05
大野　華（はな）ちゃん	2018.06
石橋 由梨（ゆり）ちゃん	2018.09
石橋 知紗（ちさ）ちゃん	
桑澤 颯椛（そよか）ちゃん	2018.10
大森 悠惺（ゆうせい）くん	2018.10
峯城 実和（みわ）ちゃん	2018.11
上野 大幹（だいき）くん	2018.12
一木 美陽（みはる）ちゃん	2018.12
吉岡 枝穂（しほ）ちゃん	2019.01
佐藤 柚希（ゆずき）ちゃん	2019.01

配達時またはデポーフロアに提出してください。

組合員氏名		組合員番号		申込締切
こんにちは！赤ちゃん♪せっけんプレゼント　申請書　（太枠の組合員氏名と番号を記入してください）				1歳の誕生日の前日までに申請してください。
赤ちゃんのなまえ	ふりがな （男・女）	赤ちゃんの生年月	20　年　月生まれ	
『コルザ』に掲載してもよろしいですか。　（はい・いいえ）				

↑WEBからの申し込みはこちらから

＊いただいた個人情報は適切に管理し、目的以外には使用しません。

コルサ
2019
4月号
編集：広報委員会
発行：生活クラブ生活協同組合千葉（生活クラブ虹の街）理事会
tel：043-278-7671　fax：043-279-7490
〒261-0011　千葉市美浜区真砂5-21-12　https://chiba.seikatsuclub.coop/

国産十割こうじみそ・カップ

パック入りもあります

国産100%の大豆・米を使用、十割麹で塩分は少し控えめの11.5%で中甘口。アルコールは無添加です。醸造期間は3～4ヵ月程度。色は赤色と淡色の間の中間色。

国産を中心に信頼できる原材料を厳選しています

味噌づくりはとてもシンプルで、原材料も米と大豆と塩だけ。だからこそ、確かな原料を使うことが大切です。

材料に使う米は99%国産のもので、加工用米を庄内・上伊那などから、有機JAS米を加美よつばなどから調達しています。大豆は、北海道産の大豆のほか、中国の自前の農場で生産する有機大豆を使っています。塩は主に、海水を原料とした長崎の並塩を使用。原料のひとつひとつにこだわって選んでいます。

酵母や酵素が活きている生活クラブの「生みそ」

味噌は、酵母や酵素が活きている発酵食品です。しかし市販品には、発酵による膨張を避けるため加熱殺菌し、味噌本来の酵母と酵素の働きをなくしてしまうものも多いのが現状です。

生活クラブの味噌は加熱殺菌しない「生味噌」です。発酵の働きによって、味噌の原料の大豆からはアミノ酸やビタミン類などの栄養成分が生まれ、栄養価も旨みもアップします。酵母や酵素が活きている生活クラブの生味噌のおいしさを、さまざまな料理で楽しみたいですね。

マルモ味噌醤油醸造所：青木幸彦さん

国産100%の「究極の味噌」も生活クラブの環境でなければなかなかつくれません。利用結集と計画購入が国産大豆の安定確保や熟成期間の長い天然醸造を可能にし高品質の味噌を安く（市販の同等品は2倍の価格）購入できる仕組みをつくっています。生活クラブと出会って52年、今後も皆さんとの信頼関係と味噌の文化を未来へ継承したいと思います。

お休み　4月14日（日）
5月3日（金）・4日（土）・5日（日）

＊真砂・みつわ台は夏時間　4～9月は19：00まで
（日曜は通年18：00まで）

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

4月のデポー

今月のトピックス

木刈16周年バースデーフェア

生産者交流会
4/12 三河本みりん（角谷文治郎商店）
4/13 五目ずしの素など（長野森林組合）

生まぐろ解体
4/13 浦安・/20 園生・/26 みつわ台
＊水揚げがない場合は冷凍まぐろが入荷

イベント案内

ビジョンフード鶏卵の日　4/1・15
今年度もビジョンフードの消費材を月替わりで取り上げ、それぞれの特徴やおいしい食べ方などを試食と共にご紹介します。4月のテーマは、「鶏卵」。

朝採り野菜の日　4/24
今シーズン初。天候などにより、中止になる場合もあります。

週末イベント：お得もいろいろ
新生活応援フェア　4/5・6
朝ごはん・お弁当関連品　5%off
春の中華フェア　4/12・13
エコシュリンプや中華ソースがお得
行楽フェア　GWの準備を！　4/19・20
焼肉材料・冷凍和菓子　5%off
ゴールデンウィークフェア　4/26・27
開拓牛・三元豚の焼肉アイテムなど　5%off

メールマガジン
あなたの携帯にデポーの情報が届きます
登録受付中

デポーカレンダー
詳しいイベント案内を掲載しています。

ポイント実施中！
デポーカードの提示でポイントがつきます。
500ポイントで500円のクーポン券発行。デポーカードをお持ちなら、班・個別配送の方も対象です。

＊2019年3月5日作成　イベントや入荷予定等は変更になることもあります。

生活クラブ千葉 facebook

コルザバックNo.

生活クラブのインターネット注文 eくらぶ　注文用紙提出翌日のAM11：30まで注文ができます。

スマホで簡単に注文できます！

2/12以前にeくらぶに登録された方は、お手数ですが再登録をお願いします。